

=====

**追跡者を撒く/捕らえる** (選択してどちらかに を打つこと)

=====

[ 終了条件 ] 3 ラウンド経過 [ 完了値 ] 8

[ 判定 ] 知覚 [ 難易度 ] 7 [ 最大達成値 ] 20 [ 支援判定 ] 情報 : 警察

=====

街を歩いていた君は、背中にちりちりとした不快感を覚えた。

誰かが君を尾けてきている。

撒くべきか、それとも捕らえて身元を問い質すべきか。

【FS 値 : 0】周囲の人通りはそこそこの量だ。まずは相手を絞り込み、距離を把握する必要がある。

【FS 値 : 2】撒くならば人通りの多い道、捕らえるならば少ない道に移動するのが良いだろう。

頭の中に地図を描き出し、交通量や周辺施設を考慮して道順を考える。

以降の判定を 情報 : 警察 に、難易度を 8 に変更する。

【FS 値 : 4】君の思惑通りの環境に移動してることができた。

仕掛けるタイミングが訪れるまで、気づいていない振りを装う必要がある。

以降の判定を 交渉 に、難易度を 9 に変更する。

【FS 値 : 6】

(撒く場合) 充分な距離を作って相手の視界から逸れた。ここで走り去れば完全に撒けるだろう。

以降の判定を【肉体】に、難易度を 7 に変更する。

(捕らえる場合) 相手が距離を詰めてきた。だが残念、君はそのことに気づいている。

返り討ちに捕らえてやろう。以降の判定を 白兵 に、難易度を 9 に変更する。

(足を撃つ、エフェクトで攻撃するなどの提案があった場合、技能変更可)

成功 : 追っ手を撒く/捕らえることに成功。捕らえた場合トリガーイベントへ。

撒いた場合にも、相手を把握することはできる。

失敗 : 相手は姿を消してしまった。次シーン以降にまた尾けられた時に再挑戦可能。

=====

**アイスブレイカー**

=====

[ 終了条件 ] 3 ラウンド経過 [ 完了値 ] 11

[ 判定 ] 情報 : ウェブ [ 難易度 ] 8 [ 最大達成値 ] 30 [ 支援判定 ] 情報 : ウェブ

花宮林檎は存在した。だが彼女の真実は「アクセス禁止」とされている。

知ろうとするならば、UGN のデータベース内のブロックを破らなくてはならない。

【FS 値 : 0】君の身分を開示することなく、効率よく侵入できる手段と場所を検討する。

【FS 値 : 3】目標は定まった。このセキュリティを突破しなくてはならない。

以降の判定を 知識 : セキュリティ に、難易度を 10 に変更する。

【FS 値 : 6】立ち入りを許されない領域への侵入に成功した。

暗号化された情報の中から、必要なものを拾い出す作業に移る。

以降の判定を 情報 : UGN に、難易度を 8 に変更する。

イーザーエフェクト《暗号解読》を持っている場合、FS 値にボーナス +1。

【FS 値 : 9】必要な情報は集めた。後は痕跡を残していないか確認してログアウトすればいいはずだ。

以降の判定を 知覚 に、難易度を 9 に変更する。

【FS 値 : 11】(到達時) ここは UGN のネットワーク。

通常の間人では不可能な動作をする者がいた場合、反応・分析を行うプログラムが仕掛けられていた。

ここまでの判定でエフェクトを使った PC がいた場合、それぞれ RC で難易度 9 の判定を行うこと。

失敗した PC の数だけ FS 値が減少する (最大で「FS 値 : 9」の地点まで)

成功 : 花宮林檎についての機密データを手に入れた。開示された情報へ。

失敗 : 現在の FS 値に準じた状況でクラッキングに失敗。再挑戦は次のシーン以降。